

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	矢吹町 企画・デジタル推進課		代表者名	国井 淳一	
担当者部署	デジタル推進係		連絡先電話番号	0248-21-9110	
担当者役職	副課長	担当者氏名	菅野 洋司	連絡先E-mail	*****
住所	969-0296 福島県矢吹町一本木101				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	金子 春雄	
評価	大変よい	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	「スマートシティにおけるデータ連携基盤の役割」と題し、各自治体の取り組みの現状と今後のあり方について、課題感や問題意識等に関してディスカッションを行ったなかで、事例を交えながら助言いただき、知見を得ることができた。	
アドバイザーへの要望事項	次回のディスカッションにおいても、アドバイザーのこれまでの事業構想のエピソードを踏まえたアドバイスを期待しています。	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年5月25日	支援・助言	有	令和5年5月16日	635
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年5月26日	支援・助言	10時00分	11時00分	
				活動時間（分）	60

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員、企業等	11人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	データ連携基盤における自治体の取り組みの現状と今後のあり方。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	スマートシティにおける効果的なデータ連携基盤の構築。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	運用費用の抑制や運用負担の軽減（使いやすさ）とともに、サービスとしての付加価値、経済効果が期待できるものとして整備していく必要がある。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	事例を参考に、活用方法について整理することができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	具体的事例の検討	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ディスカッションが目的であったため行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

